

2023/10/16
東アジア資金部 ソウル室 +82-2-3782-5859

先週のマーケット動向(10月10日～10月13日)

為替、株式

	Open	High	Low	Close	Chg
USD/KRW	1,348.4	1,351.7	1,337.5	1,350.0	+0.6
JPY/KRW	9.0814	9.0958	8.9648	9.0150	▲0.045
KOSPI	2,436.58	2,479.82	2,402.44	2,456.15	+47.42

(Source: SMBS, Bloomberg)

先週のドル/ウォン相場は下落後、上昇。週初10日のドル/ウォンは1,348.4ウォンでオープン。連休中にFRB高官からハト派な発言が見られたことなどから米金利に低下圧力がかかり、ドル/ウォンは下落するも韓国株式が軟調推移し1,350ウォンを回復する動きとなった。翌11日、12日は米長期金利の一段の低下を材料にドル売りとなり1,340ウォン前後での推移。米9月CPIの動向を見極めたいとの思惑から日中の値幅は限定的だった。その後米国時間に発表された米CPIは概ね予想の範囲内の内容となるも、30年債入札が低調に終わったことで米長期金利が一転上昇したことでドル買いが優勢となり1,350ウォン台まで再上昇。その後は小幅な値動きが続き、先週末比+0.6ウォンの1,350.0ウォンでクローズした。

今週の見通し

今週のドル/ウォンは1,350ウォン前後で底堅い推移を想定。米金利動向と中東情勢を主な材料となるが、米金利については11月会合における利上げは見送りとなる公算が高まっているものの、インフレ長期化・経済のソフトランディングなどを背景に長期金利は底堅い推移が続く可能性も。中東情勢の緊張感は日々高まっており、新興国通貨には下落圧力に。また、19日にはBOK会合が予定される。足許のウォン安や家計債務の増加を受けてBOKはタカ派姿勢を維持するも、利上げは経済への悪影響を与える可能性があり、政策金利は据え置きが予想される。

予想レンジ

USD/KRW	JPY/KRW	USD/JPY
1335 ~ 1360	8.90 ~ 9.20	147.5 ~ 150.5

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。

* USD/KRW chart (source: Bloomberg)



* JPY/KRW chart (source: Bloomberg)



今後の予定

- 16日(月) 日 8月 鉱工業指数 確報値
米 10月 NY連銀製造業指数 確定値
- 17日(火) 米 9月 鉱工業生産 速報値
米 9月 小売売上高 速報値
- 18日(水) 中 9月 小売売上高 速報値
中 9月 鉱工業生産 速報値
欧 9月 CPI 確報値
米 9月 住宅着工件数 速報値
中 3Q GDP
- 19日(木) 米 10月 失業保険新規申請者数
日 9月 貿易統計 速報値
米 9月 中古住宅販売件数 速報値
韓 BOK 政策金利発表
- 20日(金) 日 9月 CPI 速報値